

作物別経営指標プラン

【そら豆（作型・露地）】

1 対象経営の概要

保有労働力	2人				
経営耕地面積		対象品目	面積	その他の作物	面積
田					
畑		そら豆	8a		
樹園地					
草地					
(うち施設)					

土地 利用 体系	作目	面積	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	そら豆	8a											★	
	(参考)										★			
	春キャベツ													
凡例	 播種  収穫 ★ 定植  芽かき、追肥、支柱等													

2 収益性

始めたばかり

【10a当たりの収量】

そら豆 700kg

【2人で出来る面積】

作物名 8a

年間収入 40万円



【面積拡大】

雇用による労働力の強化
や収穫から出荷までの機
械化等による省力化をす
ることで、取組面積の拡
大が可能

年間所得：334,000円（年間収入400,000円 - 総経費66,000円）

経費の内訳（10a当たり）

種代：40,000円

マルチ代：10,000円

肥料代：10,000円

農薬代：5,000円

出荷資材：3,500円 計68,500円

物流コスト：売上の7% 200,000円×7%=14,000円

10a当たり経費：82,500円（68,500円 + 14,000円）

8a当たり経費：66,000円（82,500円×0.8）

3 前提条件

農地（土壌）	耕土が深く、排水と保水性のある土壌 弱酸性土壌（pH 6 ～ 7）
茶転換	可能 茶園は酸性土壌（pH4.5 前後）のため土壌改良は必要。
複合経営	可能 定植～収穫までの期間は長いが手間は少ない。 連作障害対策として同一ほ場での栽培は4年間開ける必要あり。 多品目栽培に向いている。
拡大可能性	鮮度を重視するため大量出荷には向かない。 病気になりやすい。
持続可能性	県内生産者は少ない。 追肥が少ないため肥料コストが低い。 高単価（約 750 円/kg）
販路	自己開拓（ファーマーズマーケット、EC サイト等）
初期投資	8a 程度の場合、一般的な農業用資機材（支柱、マルチャー等）が必要。※機械の共同活用（シェアリング）もできる。